

# 私たちの税金 どのように使われているの？ 平成26年度 財政事情を公表します

市は、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。  
今回は平成27年3月31日までの財政事情をお知らせします。

■問い合わせ 理財課財政係 ☎21-0206

## ○一般会計 予算執行状況(表①)

歳入				歳出			
項目	予算額	収入済額	執行率	項目	予算額	支出済額	執行率
市税	39億2131万円	39億1098万円	99.7%	総務費	55億1414万円	34億9405万円	63.3%
地方交付税	109億7028万円	111億8146万円	101.9%	民生費	55億8217万円	41億9264万円	75.1%
国庫支出金	35億4678万円	15億2133万円	42.9%	衛生費	22億4337万円	13億2734万円	59.2%
県支出金	13億205万円	6億6581万円	51.1%	農林水産業費	12億3692万円	9億7248万円	78.6%
繰入金	6億521万円	5億7911万円	95.7%	商工費	5億5260万円	3億1747万円	57.5%
諸収入	5億291万円	4億8511万円	96.5%	土木費	43億4699万円	19億3687万円	44.6%
市債	48億7407万円	18億5377万円	38.0%	消防費	7億4033万円	7億1832万円	97.0%
その他	25億7186万円	25億2928万円	98.3%	教育費	25億1341万円	21億7335万円	86.5%
合計	282億9447万円	227億2685万円	80.3%	災害復旧費	17億4517万円	12億8388万円	73.6%
				公債費	35億4662万円	35億3889万円	99.8%
				その他	2億7275万円	2億5972万円	95.2%
				合計	282億9447万円	202億1141万円	71.4%

※市の会計年度は、4月1日から翌年の3月末日までですが、3月末日までに確定した歳入・歳出の収入・支払いの整理期間が必要なため、5月末日までがその期間として設けられています。このため、3月末現在の執行率は予算額に対して約71.4%となっています。

## ○特別会計 予算執行状況(表②)

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険(事業勘定)	42億1698万円	35億3898万円	83.9%	37億5866万円	89.1%
国民健康保険(直診勘定)	5779万円	942万円	16.3%	5678万円	98.3%
へき地診療所	1052万円	106万円	10.1%	883万円	83.9%
後期高齢者医療	4億8987万円	4億7903万円	97.8%	4億8392万円	98.8%
介護保険(事業勘定)	46億5547万円	38億7024万円	83.1%	42億2008万円	90.6%
介護保険(サービス勘定)	1億1276万円	4236万円	37.6%	1億846万円	96.2%
養護老人ホーム	2億2626万円	1億6293万円	72.0%	2億127万円	89.0%
特別養護老人ホーム	2億5449万円	2億2244万円	87.4%	2億4202万円	95.1%
軽費老人ホーム	3269万円	320万円	9.8%	3056万円	93.5%
住宅新築資金等貸付事業	7660万円	243万円	3.2%	7660万円	100.0%
畑地かんがい事業	2169万円	1706万円	78.7%	1380万円	63.6%
簡易水道事業	12億9978万円	4億1686万円	32.1%	9億9264万円	76.4%
下水道事業	17億4622万円	3億5713万円	20.5%	14億3640万円	82.3%
地域開発事業	7929万円	2931万円	37.0%	2901万円	36.6%
巨瀬財産区	708万円	747万円	105.5%	607万円	85.7%
宇治財産区	274万円	274万円	100.0%	33万円	12.0%
有漢財産区	61万円	29万円	47.5%	26万円	42.6%
合計	132億9084万円	91億6295万円	68.9%	116億6569万円	87.8%

## ○企業会計 決算見込(表③)

水道事業	収益的収入	3億2724万円	収益的支出	3億1456万円
	資本的収入	101万円	資本的支出	1947万円
病院事業	収益的収入	12億5785万円	収益的支出	14億5611万円
	資本的収入	2045万円	資本的支出	5309万円

### 一般会計

平成26年度の最終予算は、282億9447万円となつています(7ページ・表①参照)。歳入と歳出の執行率は、それぞれ80.3%、71.4%で、歳入における市の自主財源は、市税・使用料・手数料・繰入金・諸収入などを合わせ66億8996万円となり、収入済額の約29.4%に当たります。

### ◆取り組んだ主な事業

地域産業・地域資源を活かした  
活力あるまちづくり

農地集積促進事業、有害鳥獣駆除事業、起業・新分野参入支援事業、地域商業活性化支援事業、住宅リフォーム補助事業、観光広報事業(ラッピングバス制作)、観光戦略アクションプラン推進事業、石火矢町ふるさと村休憩地整備事業、定住促進対策住宅建築費等助成金、地域おこし協力隊運営事業など

美しい自然環境と  
快適な生活基盤が調和した  
共生のまちづくり

合併処理浄化槽設置整備事業、再生可能エネルギー活用事業、老朽危険空き家除去事業、高梁駅西交通広場整備事業、市営住宅ストック改善事業、交通体系再編事業など

心のつながりを大切に  
支えあい助けあう  
安心のまちづくり

防犯カメラ設置事業、要支援児対策事業(スクラム作戦)、幼保一体化事業、子育て支援センター管理事業、感染症予防接種事業、不妊症対策支援事業、子ども医療費支給事業、すこやかプラン21推進事業、ABC診断検診(胃がんリスク検診)、在宅医療連携拠点事業、養護老人ホーム統合改築事業など



幼保一体化事業

地域文化と心豊かな人を  
育むまちづくり

学級編制弾力化事業、クラスサポート事業、学校給食センター施設整備事業、図書読みかせ推進事業、景観ガイドライン・PRパンフレットの作成、町並み保存整備事業、備中神楽等保存伝承活動推進事業、城見橋公園等トイレ整備事業、文  
化会館空調  
機器改修工  
事、ヒルク  
ライムチャ  
レンジシリ  
ーズ吹屋ふ  
るさと村大  
会開催など



城見橋公園等トイレ整備事業

市民と行政の協働と連携で  
自立するまちづくり

市制発足10周年記念式典開催事業、新庁舎建設事業、ホームページのスマートフォン対応改修、総合計画後期基本計画の策定など

### 特別会計

公営企業(下水道・病院)を除く各特別会計の予算執行状況は、7ページの表(上)水道・病院の企業会計の決算見込みは表③のとおりです。国民健康保険、介護保険、簡易水道、下水道事業など17の特別会計予算総額は、132億9084万円です。  
医療機器整備をはじめとする医療環境の充実を図るとともに、都市計画街路事業に伴う配水管布設工事とポンプ設備工事を行い、生活環境の整備に重点をおきました。



医療機器整備(血圧脈波計)

### 基金の現在高

平成26年度末の基金現在高は普通会計で、93億8046万円となっています。

特定目的のために資金を積み立てた財産(預金)のこと。

### 地方債の残高

平成26年度末における普通会計の地方債残高は316億4355万円、前年度に比べ約9億円の増額となりました。市民1人当たり換算すると約91万円になりますが、元金や利息の償還を国が交付税等で補てんしてくれる有利な市債を借り入れているため、実質的な負担は1人当たり36万円程度になります。

### 普通会計

市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計と公営企業会計に分かれています。このうち一般会計と、公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といいます。

### 〔普通会計に区分される特別会計〕

へき地診療所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、畑地かんがい事業

### 地方債

地方公共団体が事業を行うに当たって、資金調達のために行う債務(借金)のこと。市債ともいいます。